

令和4年度 就職氷河期世代支援予算の概要

- 令和4年度において主に就職氷河期世代の就労や社会参加を支援する施策の予算は179億円を確保（令和3年度当初予算：212億円）。
- これに加えて、幅広い世代を対象として支援する施策に関して就職氷河期世代の支援にも活用するもの（内数事業）の予算を合わせると、1,287億円程度を確保（令和3年度当初予算：1,262億円程度）。

1 主に就職氷河期世代を支援する施策

(1) 相談、教育訓練から就職、定着まで切れ目のない支援

※（ ）内は令和3年度予算額

○きめ細かな伴走支援型の就職相談・定着支援体制の確立

- ・ハローワークにおける専門窓口の体制拡充、担当者によるチーム支援の実施
17.9億円（16.6億円）

○受けやすく、即効性のあるリカレント教育の確立（出口一体型）

- ・業界団体等による短期間での資格取得・正社員就職の支援等
26.0億円（27.5億円）

○採用企業側の受入機会の増加につながる環境整備

- ・特定求職者雇用開発助成金（就職氷河期世代安定雇用実現コース）
21.2億円（14.3億円）

○民間ノウハウの活用

- ・民間事業者のノウハウを活かした不安定就労者の就職・定着支援
19.1億円（28.9億円）

(2) 個々人の状況に合わせた、より丁寧な寄り添い支援

○アウトリーチの展開

- ・アウトリーチ等の充実による自立相談支援機関の機能強化
11.7億円（31.7億円）
- ・ひきこもりに関する地域社会に向けた普及啓発と情報発信の実施
1.5億円（1.5億円）
- ・地域若者サポートステーションにおける就職氷河期世代の無業者の支援
46.7億円（51.7億円）

○支援の輪の拡大

- ・身近な基礎自治体におけるひきこもり支援の充実 17.6億円（11.5億円）
- ・ひきこもり支援に携わる人材の養成研修 1.4億円（1.2億円）
- ・地域における就労体験・就労訓練先の開拓・マッチング
1.0億円（3.3億円）
- ・就労準備支援事業等の広域的実施による実施体制の整備促進
0.8億円（5.8億円）
- ・農業分野等との連携強化モデル事業の実施 1.0億円（1.0億円）
- ・技能修得期間における生活福祉資金貸付の推進 2.2億円（2.2億円）

(3) プラットフォームを核とした新たな連携の推進

○関係者で構成するプラットフォームの形成・活用

・就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム等	0.03億円 (0.03億円)
・就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援	4.4億円 (5.0億円)
・就職支援コーディネーター（人材開発支援分）の配置	4.9億円 (8.1億円)

(4) その他の取組

○一人一人につながる戦略的な広報の展開

・就職氷河期世代等に対する積極的な広報の実施	0.9億円 (1.4億円)
------------------------	---------------

○その他関連施策

・国家公務員中途採用者選考試験（就職氷河期世代）の実施	0.2億円 (0.7億円)
-----------------------------	---------------

2 就職氷河期世代を含めて支援する施策（内数表記となっている施策）

主な取組

・キャリアアップ助成金（正社員化コース）	784.9億円の内数（658.0億円の内数）
・新規就農者育成総合対策	207.0億円の内数（新規）
・求職者支援訓練	117.2億円の内数（115.0億円の内数）
・地域未来DX投資促進事業	15.9億円の内数（新規）
・地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業	6.5億円の内数（新規）
・地域女性活躍推進交付金	3.0億円の内数（1.5億円の内数）